

読む 知る つながる 好きになる

広報たてやま



だれのお芋が
いちばんおい？

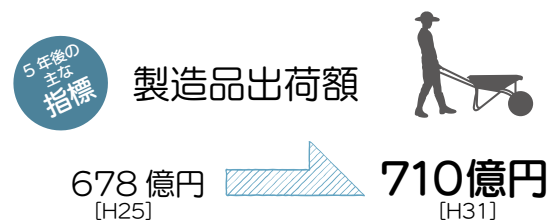
— 立山自然ふれあい館で芋掘り (高原保育園) —

地域資源を磨き上げ、コンパクトで質の高いまちづくり

「働く。」

を実現する生活づくり

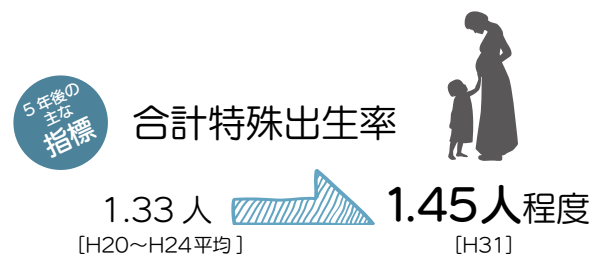
- 「立山ブランド」の確立による産業振興
- 農地の保全と農業者の所得向上
- 地域に密着する産業活動の活性化・好循環
- 多様な就労環境づくり



「産み、育てる。」

を実現する教育づくり

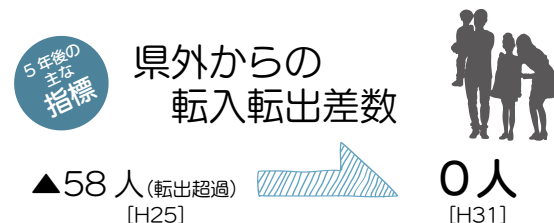
- 結婚、妊娠、出産への支援
- 安心して子育てのできる環境づくり
- 子育てと仕事の両立支援
- 学校で選ぶなら立山町



「住む。」

を実現する住まいづくり

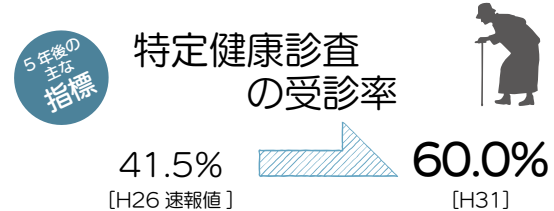
- 移住・定住の推進
- 里山の魅力をブラッシュアップ
- 経済効果を実感できるインバウンド*政策
- 文化財、伝統文化の活用
- 地域コミュニティの活性化 ※外国人旅行客の誘致



「暮らす。」

を実現するまちづくり

- 住み慣れた地域で安心して暮らせる基盤整備
- 健康寿命の延伸
- 社会基盤の適切な維持管理
- 「低炭素・循環」による地域創生
- 自然共生



「立山町」の名を残す

公共施設等のエコ化を進め、次世代に過度な負担を押しつけない、環境と共生した資本管理に取り組みます。

昨年5月、民間の有識者組織である「日本創成会議」が『ストッパ少子化・地方元気戦略』というレポートを発表し、「消滅可能性都市」という言葉とともに大きな反響を呼びました。

立山町は、消滅可能性都市のひとつとして数えられてはいません。しかし、転出超過による「社会減」や合計特殊出生率が国や県平均を下回る状況が続いていることから、決して楽観視できる状況ではありません。

これからのまちづくりに、行政・町民に加え、各種関係団体・金融機関も含めた本町の総合力で取り組むことが求められます。

『立山町人口ビジョン』と『たてやま総合戦略』は町HPに掲載しています。将来の町の姿を思い浮かべながら、ぜひご一読ください。

人口減少 どう食い止める？

町の人口を推し量る

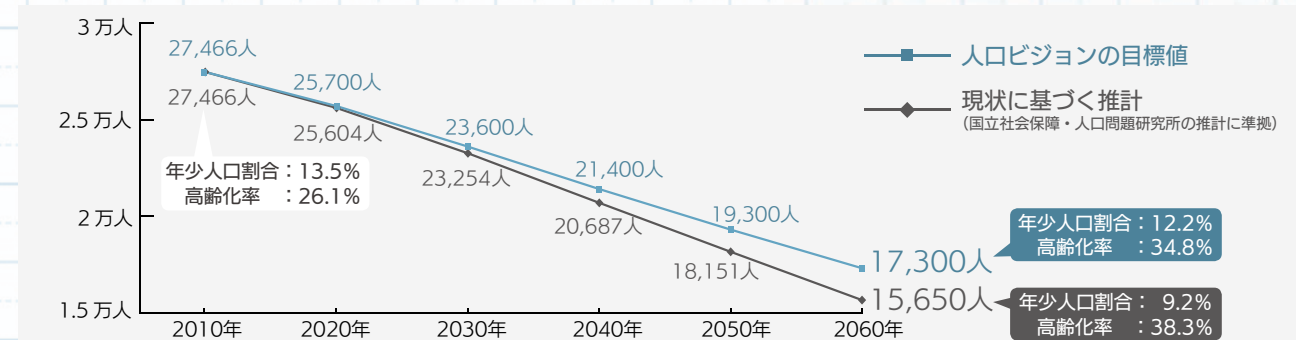
町では、国と地方が推し進める「地方創生」に取り組んでいくにあたり、その課題を整理し、人口の現状分析と将来の見込みを推計しました。出生数の減少や若者の転出がこのまま続いた場合、町の人口は30年後には2万人を切り、45年後には約1万5千人まで減少することが予想されます。また、人口に占める65歳以上の割合を示す高齢化率は38・3%に達すると推測されます。これは「超高齢社会」を指す数値の21%を大きく上回るものです。

たてやま 総合戦略を 策定しました

こうした人口減少の流れを食い止め、バランスのとれた年齢別人口構成を実現するため、2060年までを計画期間とした「立山町人口ビジョン」を策定しました。この計画では次の2点に重点を置いています。

①合計特殊出生率の上昇
↓一人の女性が一生に産む子どもの平均数(合計特殊出生率)を現状の1・33人から1・8人まで上昇させる。

②社会減の抑制
↓転出者が転入者を上回る「社会減」を解消するため、人口流出の抑制とともに、県内外からの移住を促進させる。



未来を戦略に込める

この長期的な人口ビジョンを踏まえた上で、町における今後5か年のまち・ひと・しごと創生に関する目標や施策の基本的方向、具体的な施策などを示す「たてやま総合戦略」を策定しました。

この計画は、社会減による人口減少を抑え、将来にわたって地域の活力を維持していくため、町の強みや特性を活かしたものです。また、5年後までの具体的な目標を数値化することで、施策の進み具合や達成度を管理し、必要に応じて事業の見直しなども行いながら進めていきます。

戦略では、平成31年度の人口を25,900人とし、人口減少を緩和させる次の基本目標を設定しました。

「働く。」を実現する生活づくり

立山のブランド力、豊かな農産物、アクセスの良さなどを最大限活かして、地域経済の活性化と安定した雇用の希望に応えます。また、金融機

関、関係団体等とも連携し、新たな産業づくりと体制づくりに取り組みます。

「住む。」を実現する住まいづくり

地域内の交流のみならず、観光等を通して人を呼び込み、地域外から人が訪れ・住み・交流する新たな人の流れをつくります。また、外部からの人材を活用し、定住と地域の活性化、後継者の確保に取り組みます。

「産み、育てる。」を実現する教育づくり

子育てしやすい環境と充実した教育環境を整備し、これをアピールすることで、若い世代の結婚・出産・子育て・教育の希望に応えます。また、三世帯同居等を推進し、子育て世代の負担軽減に取り組みます。

「暮らす。」を実現するまちづくり

豊かさや潤いを大切にし、いつまでも健康で安心して暮らせる希望に応えます。また、

大学生が訴えかける町の課題、そしてその解決方法

立山町インターカレッジ コンペティション 2015



町では、平成 24 年から施策に外部人材の斬新な発想を取り入れようと、大学生による地域活性化策のプレゼンテーション大会を開催しています。優れたアイデアは実際の「まちづくり事業」の一つとして採用されます。

4 回目となる今回は、全国から 13 大学 17 チームが参加予定です。参加チームは 8 月から 9 月にかけて町を調査し、自らの研究分野を活かし「町の活性化」を模索してきました。

その成果発表の場を一般公開し、町民の方々にも審査員として投票をお願いする予定です。たくさんのご来場をお待ちしています。

日時 **11月28日 土**

■開会式 / 12:50~

■プレゼンテーション / 13:00~18:30

29日 日

■プレゼンテーション / 8:30~12:30

■審査発表・表彰式 / 13:30~14:00

場所 **元気交流ステーション
「みらいぶ」2 階大会議室**

■出場予定大学（順不同）

琉球大学、近畿大学、富山大学、明治大学、石川県立大学、帝塚山大学、千葉工業大学、獨協大学、金沢大学、桜美林大学、新潟大学、昭和女子大学、跡見学園女子大学

※ 2 日間にわたり、1 チーム 1 回
プレゼンテーションを行います。
※ 発表順は開会式後に決定します。
※ 会場混雑により、立ち見の場合も
あります。ご了承ください。



菊薫る「文化の日」を前に、永年、地域社会に貢献された 12 個人、2 団体を表彰します。また、社会教育活動などに尽力された 4 人を町教育委員会から表彰します。

— 敬称略 —

町表彰（個人）



交通安全功労
橋本 篤
(前沢)

立山町交通安全協会理事および会長として同協会の運営に尽力し、事故防止と意識向上に貢献された。



商工振興功労
幅 恭一
(浦田)

商工会役員、建設部会幹事として商工会の事業運営に尽力し、地域経済の活性化に寄与された。



社会福祉功労
酒井 孝
(米道)

民生委員児童委員、同委員協議会長として地域福祉の向上に尽力し、社会福祉の増進に寄与された。



自治功労
長澤 成晃
(一本木)

立山町固定資産評価審査委員会委員として審査会の運営に貢献し、納税者の信頼確保に尽力された。



保健衛生功労
加藤 泰三
(大石原)

町嘱託医として乳幼児健診や育児相談等を一手に引き受け、母子保健の向上に貢献された。



伝統工芸功労
佐伯 英之
(大石原)

歴史ある立山かんじきの製作に精励し、立山の山麓伝統文化の継承に尽力された。



社会福祉功労
堀 忠義
(末三賀)

民生委員児童委員として高齢者等のよき相談相手になるなど、地域福祉の向上に貢献された。



選挙啓発功労
平井 八郎
(江崎)

立山町明るい選挙推進協議会委員および会長として、多年にわたり選挙啓発事業の実施に貢献された。



消防功労
山元 繁幸
(上末)

立山町消防団員および分団長として防災の第一線で活躍するとともに、防火意識向上に貢献された。



交通安全功労
森 久市
(利田)

交通指導員として交通安全教室や街頭指導など、住民の意識向上や交通秩序の確立に貢献された。



商工振興功労
秋元 昇一
(金剛新)

商工会役員として積極的に商工会の事業運営に尽力し、地域経済の活性化に寄与された。



選挙啓発功労
戸田 ヨシ
(五百石)

立山町明るい選挙推進協議会委員として、多年にわたり選挙啓発事業の実施に貢献された。

教育委員会表彰

社会教育功労
故 舟橋 勉 (五郎丸)
利田公民館館長として公民館運営に尽力された。

社会教育功労
浅井 美智子 (利田)
利田公民館主事補として公民館運営に尽力された。

社会教育功労
尾谷 都 (前沢)
五百石公民館指導員として公民館運営に尽力された。

社会体育功労
跡治 智子 (西芦原)
スポーツ推進委員として社会体育の発展に寄与された。

町表彰（団体）

生活衛生功労
立山町
管工事協同組合
(理事長 藤井忠則)

上下水道の啓蒙普及や災害時における支援体制の整備など、水道の安心な安定供給に寄与し、住民の生活環境の維持に貢献された。

地域社会功労
常願寺川の清流と桜を愛する会
(会長 永山國男)

常願寺川右岸桜づつみ一帯において、草刈りや植樹、住民交流などに取り組み、環境整備と河川愛護精神の向上に貢献された。

町教育委員に金川さん

金川良子さん（前沢）が町教育委員会委員に新任されました。任期は平成 27 年 10 月 1 日から平成 31 年 9 月 30 日までの 4 年間です。

また、条例改正により、教育委員長職が廃止され、大岩教育長が教育委員会の代表者となりました。



▲金川良子さん

スプレー缶・ボンベの処分時は穴を開けてください

町住民課環境・地域安全係 ☎ 462-9963

中身の残ったカセットボンベが原因と思われるごみ収集車の火災が発生しています。スプレー缶・カセットボンベをリサイクルに出す際は中身を空にして、必ず穴を開けてください。

※注意：引火性のガスが出る場合があるので穴を開ける際は屋外で行ってください。



高野分団のポンプ車を更新

町消防団高野分団（土肥美信分団長）の消防ポンプ車が更新され、入魂式が 10 月 11 日に高野公民館で行われました。

平成 5 年度に配備された旧車両が老朽化したことに伴い、今回、国の平成 27 年度防災基盤整備事業を活用して更新しました。新車両には、水位が 5 ㍓以上あれば取水できる「低水位ストレーナー」を備え、毎分 2,000 ㍓以上の放水ができます。乗員は 10 人。購入費用は 1,096 万円でした。

入魂式の後には、分団員が新車両で記念放水を披露し、地域の安全を守る決意を新たにしました。



町政懇談会 空き家や鳥獣被害への対策などの要望がありました

町企画政策課企画広報係 ☎ 462-9968

7 月 6 日から 8 月 25 日にかけて、町内 10 地区で町政懇談会を開催し、のべ約 540 人の方の参加がありました。町政懇談会であった、主な質問や意見、要望などに対する町の回答は次のとおりです。

【質問】地区にある忠魂碑が老朽化しており、管理も負担になっています。

【回答】国に問い合わせた結果、危険回避が理由あれば町で取り壊しても問題ないとされ、町民会館横の町有地にあった忠魂碑を取り壊し、平和記念碑を建てることにしました。地区の忠魂碑について取り壊す予定のものは町にご相談ください。

【質問】企業団地軟弱地盤問題について、どうしてこのようなことが起きたのか。

【回答】上司等への相談、報告ができる役場の組織づくりができていませんでした。職員の意識改革を図るとともに、古い土地履歴情報についてデータ化することにしました。

【質問】空き家が増えています。対策は。

【回答】国の空家対策特別措置法に基づき、倒壊の恐れがある等の空き家の持ち主に対して、町長が指導、助言、最終的には行政代執行ができるように町として空き家対策の計画策定を進めています。

【質問】サルやカモシカ等の鳥獣被害対策は。

【回答】特別天然記念物のカモシカは頭数調査を行うための保護管理計画策定を県へ要望しています。サル等はおりを仕掛けたり、捕獲隊員による一斉捕獲を行っています。また、畑に野菜クズ等を放置しないなどのご協力をお願いします。

町政 CHECK

町からのお知らせをピックアップ！旬な話題をいち早くお届け！

こどものインフルエンザ予防接種費用の助成金額を増額

町住民課医療保険係 ☎ 462-9956

今シーズンからインフルエンザワクチンが値上げになると見込まれています。これは、ワクチンで対応できるウイルスが増えたことによるものです。これを受けて、町では「こどもインフルエンザ予防接種費用の助成」（広報 10 月号掲載）について、子育て世帯の負担軽減のため、助成金額を従来の 1,500 円から 300 円増額しました。

対象者 町内在住の小・中学生

助成額 1,800 円／回

※小学生は 2 回、中学生は 1 回までが対象

受給方法 小・中学校で配布された助成券をワクチン接種時に町内医療機関に提出してください。

「マイナンバー制度」に便乗した詐欺にご注意ください！

町住民課住民係 ☎ 462-9962

マイナンバーは 10 月中旬から 11 月にかけて、通知カードが世帯ごとに簡易書留で住民票の住所へ郵送されます。

マイナンバーの通知や利用などの手続きで、口座番号などを電話やメールで聞くことはありません。また、「あなたの名前やマイナンバーを貸してほしい」といった依頼は詐欺の手口です。不審な電話などがあった時は下記へご連絡ください。

■内閣府マイナンバー専用コールセンター

☎ 0570-20-0178

■消費者ホットライン

☎ 188（いやや！）



環境とお財布にやさしいエコ住宅に

申請期限迫る！環境保全型住宅設備普及促進事業補助金



町商工観光課商工労働係 ☎ 462-9970

■補助対象設備および補助内容

補助対象設備	補助率	上限額
ペレットストーブ	20%	6 万円／台
CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）		10 万円／台
潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）		5 万円／台
潜熱回収型石油給湯器（エコフィール）		3 万円／台
家庭用ガスエンジン給湯器（エコウィル）		5 万円／台
家庭用燃料電池（エネファーム）	10%	5 万円／台
高効率空調（エアコン）		2 万円／台

※「高効率設備への交換」とは、上記の高効率設備以外の旧来型設備からの交換を指します。

※工事着工前に「事業計画認定申請書」を、工事完了後に「補助金交付申請書」を提出してください。

町では、ペレットストーブや高効率給湯器、高効率エアコンといった、二酸化炭素排出量の削減や省エネルギー化に貢献する「環境に配慮した住宅設備」の設置に対する補助を行っています。申請期限は 11 月 30 日（月）です。

補助を受けるためには、着工前の事前申請が必要です。住宅設備の整備をお考えの方は、早めにお申し込みください。

■対象

町内の自ら居住する住宅に、12 月 25 日までの間に既設の旧来型設備から高効率設備に交換設置した方（※ペレットストーブは新規設置でも可）

■事業の対象となる工事施工業者

立山舟橋商工会に加入する法人、個人事業者

■申請期限 11 月 30 日（月）

10/3 県中学駅伝男子の部で雄山中が優勝

県中学校駅伝競走大会が県総合運動公園で行われ、男子の部で雄山中学校が4年ぶり3度目の優勝を果たし、全国大会への切符を手に入れました。

夏休み前に全校生徒から希望を募り、駅伝部を結成。陸上部や野球部、サッカー部などに所属する部員たちは、主将の土肥嵩己さん(3年)を中心に、授業前と放課後に練習を積んできました。

赴任以来、雄山中を男女合わせて5度の全国大会出場に導いた中野誠治監督は「突出した選手はいませんが、メンバー全員が力を持っています。当日は一人ひとりが力を発揮すれば、いい結果を残せると思います」と期待を寄せています。全国中学校駅伝大会は12月12日、13日に山口県で行われます。



◀ 登録メンバーは3年生1人、2年生6人、1年生2人の9人。うち6人が3人もずつを力走します。

10/17 健康と福祉を考える1日

健康と福祉を考える「1日元気デー」が町民会館で開催され、多くの来場者でにぎわいました。

会場では、骨密度や血圧測定などの健康チェック、物忘れチェックや筋力測定、手先を使った型抜きアートなどの介護予防、障害福祉事業所の紹介や作品販売など、様々なコーナーが設けられました。

また、虫歯予防の紙芝居や人形劇、リズム体操など子どもが楽しめるアトラクションや大型遊具も設置され、子どもたちが大きな声をあげて遊ぶ姿が見られました。午後からは、福井県おおい町名田庄診療所の中村伸一所長による『いきいきと生きて逝くために』と題した講演が行われ、自分の最期を考える機会となりました。



◀ 楽しく虫歯予防を学べる紙芝居には子どもから高齢者まで幅広い層が観覧に訪れました

10/1 社会に学ぶ「14歳の挑戦」

県内の公立中学校の2年生が職場体験を通じて社会を学ぶ「14歳の挑戦」が行われました。雄山中学校では、284人が町内外の事業所や福祉施設など92カ所です5日間の職場体験を行いました。

洋菓子店「アルピーヌ」(横沢)では、新木愛茄さんと松村優里さんが、ケーキ作りや接客などを体験しました。自宅でもお菓子作りをするという2人。カスタードクリームを大きなボウルでかき混ぜたり、ショートケーキの飾りつけを真剣な表情でしていました。新木さんと松村さんは「思った以上に細かい作業が多くて大変です」とパティシエの大変さを実感する一方、「自分でもこんな素敵なケーキが作れるようになりたい」と目を輝かせていました。



◀ 店頭に並ぶケーキを作るとあって表情は真剣そのもの!

10/15 砂防工事の現場を間近で学ぶ

立山カルデラからの土砂流出を防ぐ白岩砂防堰堤^{えんてい}を間近に見る視察歩行会が行われ、一般参加者など約50人が砂防施設の役割や必要性を学びました。

参加者は、立山砂防事務所からバスで約10分の場所にある天鳥トンネルから白岩砂防堰堤上部までの工事用道路約10%の道のりを3時間かけて歩きました。かつては「日本一の暴れ川」と呼ばれた常願寺川。道中には、その激流を制する砂防施設が次々と現れ、その巨体が参加者を圧倒します。立山砂防事務所の職員が砂防施設の種類や最新技術の紹介などをしました。

終着点の白岩砂防堰堤に到着した参加者は、落差108mの迫力に「これらの建造物によって富山平野に住んでいる人々の暮らしが守られていることを実感します」と話しました。



◀ 国指定重要文化財の白岩砂防堰堤。そのスケールの大きさに驚きの声があがっていました

9/25 身近な疑問を調べて発表

立山区域の小・中学生が取り組んだ自由研究の展示会に出品された作品83点のうち、6作品に優秀賞(金賞)が、23作品に優良賞(銀賞)が贈られました。優秀賞(金賞)の受賞者は次のとおりです。

■自然科学の部/ ▶ 藤森悠月(日中上野小6年)「表面張力の不思議」 ▶ 松井芽依(立山中央小6年)「ひまわりは太陽がなくてもまわる!」 ▶ 石坂光(雄山中3年)「水にぬれると色が変わるのはどうしてか」
■社会科学の部/ ▶ 野中有歩(舟橋小3年)「日本一ちっちゃな舟はし村の地下水調べ(かんけつへん)」 ▶ 松岩こはる(日中上野小6年)「私の村の屋号調べ」 ▶ 奥野僚太(雄山中2年)「円筒分水槽」



◀ 受賞者の皆さん。自然科学の部の優秀作品は県科学展に出品されます

10/12 陶の里に響く秋の訪れ

「音楽を通じて新瀬戸地区のことを知ってほしい」と同地区の地域おこし協力隊の佐藤みどりさんと住民で組織する「和みの会」が企画・運営する「田園なごみコンサート」が陶農館で開催されました。

昨年に続いて2回目となる今回は、ソプラノ歌手の加藤與志子さんが村上麻里さんのピアノとともに『アヴェ・マリア』や『秋の空』など7曲を披露しました。また、立山町出身のピアニスト、黒田素子さんはチャイコフスキー作曲『四季』より『10月 秋の歌』など6曲を演奏しました。秋の訪れを感じさせる音楽の響きに観客たちは静かに耳を傾けていました。



◀ 間近で奏でられる加藤さんの美声に聞き入る観客

10/3 「楽しんできてね!」手を振り歓迎

紅葉シーズンを迎え、立山を訪れる観光客に手を振って歓迎する第10回多手山プロジェクトが富山地方鉄道立山線沿線各所で行われました。

田添駅では、観光ボランティアガイドの「立山りんどう会」のメンバーが並び、「来てくれてありがとう!」「楽しんできてねー!」と声を掛けながら、たくさんの観光客が乗った電車に手を振っていました。電車の中には、突然の歓迎に驚きながらも手を振り返す人の姿があり、心温まる交流を喜んでいるようでした。

このほか、寺田駅、五百石駅、釜ヶ淵駅などでも手を振る町民の姿が見られました。



◀ 秋晴れの下、黄色いハンカチを持って手を振るりんどう会のメンバー

10/15 中野龍斗さんが陸上で全国大会出場

10月24日から26日まで和歌山県で開催された第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」の陸上競技(知的青年男子)に出場した中野龍斗さん(20歳)の壮行会が役場で行われました。

中野さんは今年5月に行われた県障害者スポーツ大会において、100m走と走り幅跳びの2種目で優秀な成績を収め、同種目の県代表に選出されました。

陸上競技を始めたのは中学生のとき。現在は、仕事をしながら月に2、3回の練習会に参加し、トレーニングに励んでいます。2回目の全国大会に中野さんは「精一杯頑張りたいです」と意気込みを語りました。



◀ ガッツポーズで意気込みを語る中野さん

悩みや心配ごとはまず相談！
各種相談日程

年金相談 図魚津年金事務所
☎ 0765-24-5153

期日 11月10日(火)、12月8日(火)
時間 10時～12時、13時～15時
※受付は14時半まで
場所 町民会館
※年金手帳、印鑑などをお持ちください。

消費生活相談 図消費生活相談所
☎ 462-9915

期日 毎週月、水、金曜日
時間 9時～16時
場所 消費生活相談所(役場1階住民課横)

立山町ふれあい総合相談センター
(場所：元気交流ステーション3階)

■在宅介護相談
期日 毎週月～金曜日(休館日除く)
時間 10時～16時
相談員 介護支援専門員、ホームヘルパー

■心配ごと相談
期日 毎週木曜日(休館日除く)
時間 13時半～15時半
相談員 民生児童委員

■無料法律相談【予約制】
期日 11月5日(火)、12月3日(火)
時間 13時半～15時半
相談員 弁護士

■行政相談
期日 11月12日(火)、12月10日(火)
時間 13時半～15時半
相談員 行政相談委員

■人権相談
日時 12月16日(火) 13時～16時
相談員 人権擁護委員

■生活就労相談
期日 11月18日(火)、12月16日(火)
時間 10時～11時半
各種相談日程の問い合わせ先
町社会福祉協議会 ☎ 463-5856

税務課、住民課延長窓口

毎週月曜日(閉庁日除く)は税務課と住民課窓口を18時半まで延長しています。
11月開設日 2日、9日、16日、30日
▶税務課 町税などの収納、町税に関する税証明の交付
▶住民課 戸籍謄抄本・住民票・印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、医療費助成申請など医療費に関すること

税のかわらばん

■税を考える週間

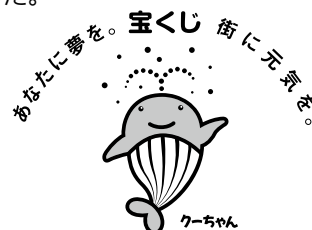
11月11日(火)～17日(火)は「税を考える週間」です。期間中は元気交流ステーションで税に関する展示を行います。

■11月の税(料)【納期限：11月30日(月)】

▶国民健康保険税(普通徴収5期)
▶後期高齢者医療保険料(普通徴収5期)
図税務課収納管理係 ☎ 462-9951

宝くじは広く社会に役立てられています

図自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の一環として行う平成27年度コミュニティ助成金(コミュニティセンター助成事業)を活用し、「四谷尾公民館」を建設しました。



介護保険アレコレ 中新川広域行政事務組合
介護保険課 ☎ 464-1316

「地域包括支援センター」とは

地域包括支援センターは、公的な「高齢者の総合相談窓口」です。高齢者やご家族の方が住み慣れた地域で安心して生活していただけるように、在宅生活における様々なご相談に応じます。介護保険の相談、公的保険福祉サービスの紹介や申請手続きのお手伝いもいたします。

スタッフは、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士等です。ご利用は無料です。ご相談は、来所、電話、手紙、訪問などいつでも受け付けます。お気軽にご相談ください。

立山町地域包括支援センター
〒930-0221
立山町前沢1169(元気交流ステーション3階)
☎ 462-9088

■11月の介護保険料(65歳以上の方)

▶特別徴収はありません(次回は12月の公的年金支払時に天引き)。
▶普通徴収 第5期(11月30日(月)納期限)
※口座振替による納付の方は、残高の確認をお願いします。

年金だよ

■社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます。

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は所得税および住民税の申告で全額が社会保険料控除の対象になります。その年の1月1日から12月31日まで納付した保険料が該当します。

社会保険料控除を受けるには、支払ったことを証明する書類を添付する必要があります。11月上旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。10月以降に今年はいじめて保険料を納付された方には、来年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

※「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」

についての紹介は、専用ダイヤルまたは魚津年金事務所にお問い合わせください。

【専用ダイヤル】☎ 0570-058-555

※「050」で始まる電話でおかけになる場合は、
☎ 03-6700-1144

■年金の扶養親族等申告書

老齢や退職を支給事由とする年金には所得税がかかり、受け取る年金から源泉徴収されます。源泉徴収の際、各種控除を受けるには「扶養親族申告書」を提出しなければなりません。

課税対象となる受給者の方へ、毎年11月上旬に日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、期限までに必ず提出してください。期限までに提出されないと各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合があります。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

図魚津年金事務所 ☎ 0765-24-5153

図役場住民課住民係 ☎ 462-9962

立山のにぎわいと雇用の創造プロジェクト

◎参加費は全て無料です ◎お申し込みは電話またはホームページから！
◎雇用保険の就職活動の一つに認定されます ◎受付開始は20分前から



立山町雇用創造協議会
☎ 483-4830 FAX483-4831
https://www.tateyama-koyou.jp/

11月開催のセミナー		講師	日時	時間	場所	備考
第2回 合同就職面接会&会社説明会	-	(サポートたてやま主催)	11月19日(火)	13時半～16時 (最終受付:15時半)	元気交流ステーション	求
農業の高付加価値化研修 地域農業の『魅力』を生かす	5部	(株)ジエック経営コンサル 宮崎 達也 氏	11月2日(月)	13時半～16時半	元気交流ステーション	求農 全5部
ガイド・インストラクター養成講座 立山ガイドは面白い	1部 2部 3部	立山りんどう会 高田 浩 氏	11月4日(火) 11月25日(火)	9時～12時 13時～16時 9時～12時	元気交流ステーション	求 全5部
農業の担い手育成事業 地域農業者のひたむきな取組	2部 3部 4部 5部	たてやま営農組合 坂井 真信 氏 いきいき富山観光物産(株) 高村 長太郎 氏 立山自然ふれあい館 大江 茂 氏 いこいの杜 米島 晴雄 氏	11月10日(火) 11月12日(火) 11月16日(月) 11月18日(火)	13時半～16時半	講師の活動拠点での現地セミナー	求農 全5部
農業経営基盤強化セミナー 新規就農・法人化の支援策とは	1部 2部 3部	アグリビジネス・ソリューション(株) 森 剛一 氏	11月25日(火) 11月26日(火)	13時半～15時半 10時～12時 13時半～15時半	元気交流ステーション	事農 全3部

求：求職者向け 農：農業従事者向け 事：事業主向け

健診・検診日程

岡町保健センター
☎ 463-0618

■ 11月1日から12月10日までに町が行う健康診査などで、個人通知書に代わるものです。



母子保健

対象地区：全地区 ところ：町保健センター
持参するもの：母子健康手帳、フッ素塗布希望の方は歯ブラシ・タオル

項目区分	実施月日	受付時間	対象者	備考
1歳6か月児健診	11月12日(木)	13:00～13:30	平成26年5月生まれ	小児科・歯科診察、栄養相談、個別相談、フッ素塗布(希望者)、子育て相談(臨床心理士)
むし歯予防教室	11月18日(水)	平成25年11月生まれ ⇒ 13:00～13:20 塗布3・4回目の方 ⇒ 13:30～14:00	平成25年11月生まれ 塗布3・4回目の方	①歯科診察 ②フッ素塗布(歯ブラシ・タオル要持参)
3歳児健診	11月19日(木)	13:00～13:30	平成24年7月生まれ	小児科・歯科・耳鼻咽喉科診察、尿検査、栄養相談、個別相談、必要に応じて視力検査、子育て相談(臨床心理士)
4か月児健診	11月24日(火)	13:00～13:30	平成27年7月生まれ	小児科診察、離乳食について、個別相談
すくすく健診	12月2日(水)	13:00～13:30	平成27年3・4月生まれ	小児科診察、栄養相談、個別相談、母乳相談(助産師)
パパママ教室	12月5日(土)	9:00～9:15	平成28年1～3月に第一子出産予定の夫婦	ビデオ学習、お産の知識と準備、パパの育児参加について、もく浴体験等(要予約)



成人保健

※検診結果の一部は、受診者だけでなく町にも返送されます。これは健康管理業務に使用するためであり、ほかの目的で使用することはありません。

項目区分	実施月日	受付時間	ところ	備考
骨粗鬆症検診	11月29日(日)	9:00～10:30	保健センター	○対象者 70歳以下の女性 ○自己負担金 500円(※2)
胸部レントゲン(結核・肺がん)	11月29日(日)	8:30～10:30	元気交流ステーション前	○対象者 肺がん検診…40～64歳 結核検診・肺がん検診…65歳以上 ▶結果は精密検査が必要な方のみ通知されます。 ▶職場等でレントゲン撮影を受けた方は保健センターへご連絡ください。 ○自己負担金(※2) 胃・大腸・乳房がん検診…40歳以上 子宮がん検診…20歳以上 ▶対象年齢以外の方でもがん検診を希望される方は集団検診で受診できます。 ○自己負担金(※2) 胃・子宮・乳房がん検診…500円 大腸がん検診…無料 ○事前申込が必要です。
胃・大腸 子宮・乳房 がん検診	11月29日(日)	8:30～9:30	保健センター	
大腸がん検診	11月10日(火) 12月10日(木)	8:30～9:30	保健センター	※大腸がん検診に使用する容器を5日前までに保健センターでお受け取りください。

※1 がん検診の個人通知は74歳以下の方に行っていますが、通知のない方でも受診できます。希望される方はお申込みください。
※2 節目検診該当者は自己負担金が無料になります。

11月の健康相談日(予約不要)

「健診結果の見方が分からない」、「生活習慣を見直したい」と思っている方、気軽にお越しください。保健師や管理栄養士が個別相談に応じます。

日時 11月5日(木) 9時～12時
11月27日(金) 13時～16時

場所 保健センター

※今年度の特定健診の結果をお持ちください。

今月のウォーキング日程

参加は運動できる服装で、タオル・水分をお持ちください。

期日	受付時間	受付場所
11月10日(火)		谷口公民館
11月25日(水)	9時半～10時	高野公民館
11月26日(木)		釜ヶ淵公民館



はな
♡宝田 花菜ちゃん(1歳6か月)
やさしい女の子になってね。
パパ 洋介さん ママ 由依さん

健康のーと



ひめつま
♡萩中 龍真くん(1歳6か月)
お兄ちゃんと仲良く遊ぼうね。
パパ 慶さん ママ 真弓さん

保健だより 岡町保健センター ☎ 463-0618

休養・こころの健康講座

日時 11月26日(木) 13時半～15時

場所 元気交流ステーション2階大会議室

演題 「四つの健康～元気な脳を維持しよう～」

講師 岡田 浩子 氏

(カウンセリングオフィス ラ・ヴニール)

高齢者インフルエンザの予防接種について

インフルエンザの予防接種予診票を10月末に送付しました。接種を希望する方は体調の良い時に町内医療機関で接種を受けてください。

対象者 ①接種日に満65歳に達している方
②60歳以上65歳未満であって、身体障害者手帳1級に該当する方

接種期間 11月2日(月)～12月28日(月)

自己負担金 1,500円

※接種期間中に満65歳になる方は、誕生日を迎えてから接種してください。

ひとこと介護予防 岡町地域包括支援センター ☎ 462-9088

11月11日は「介護の日」

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「いい日、いい日」にかけ、11月11日は「介護の日」です。

高齢化が進み、生活習慣病などの病気が増えている中、今、介護をしていない人もいつか家族の介護をする立場になったり、介護を受ける立場になるかもしれません。介護は誰にとっても身近な問題なのです。

「介護の日」をきっかけに、家族、社会、みんなで「介護」「介護予防」について考えてみませんか。

【まめ知識】

介護が必要となる原因は、男性は「脳卒中などの脳血管疾患」、女性は「転倒・骨折」です。健康長寿のために、男性は「動脈硬化」、女性は「ロコモ」に注意していきましょう。

12月1日は「世界エイズデー」です

県中部厚生センターでは、「世界エイズデー」にあわせ「夜間迅速検査」を行います。検査は、匿名・無料で受けられます。検査を希望される方は当日12時までに電話で予約をしてください。

日時 12月7日(月) 17時～19時

岡県中部厚生センター(上市町横法音寺40)

☎ 472-0637

胸部レントゲン検診・各種がん検診はお済みですか？

今年度の胸部レントゲン検診・がん検診(集団)の最終日は11月29日(日)です。受け忘れのないように。

新しい(季節型)インフルエンザHAワクチンが導入されます

昨シーズンまでインフルエンザHAワクチンは、3価(A型2種類、B型1種類)でした。今シーズンからは1価追加された4価(A型2種類、B型2種類)となり、より多くの種類のインフルエンザウイルスによる重症化を防ぐことが期待されます。

子育て支援情報 岡健康福祉課児童福祉係 ☎ 462-9955

※ピンク色の日付は要予約

子育て支援センター	施設開放日	イベント情報
のびのびひろば(みどりの森保育園)	平日/8時～11時、13時～15時	12日(木)・19日(木)・26日(木)
どんぐりひろば(あおぞら保育園)	平日/10時～15時	5日(木)・11日(木)・16日(月)・25日(木)
はるかぜひろば(かがやき保育園)	平日/10時～15時	5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)
ニコニコサークル(高原保育園)	平日/8時～11時、13時～15時	10日(火)・14日(土)・17日(火)・24日(火)・27日(金)
まちなか子育て支援室(みらい館内)	火・水・金曜日/10時～12時、13時～16時	みらいが☆きつず「10歳からの絵本読み聞かせ」
立山町子育て支援センター	年中無休/10時～17時	毎週火・水・木曜日

子育て広場	イベント情報	※イベント日のみ利用可
岩崎保育所	にこにこ広場	18日(火)
釜ヶ淵保育所	たんぽぽ広場	11日(木)
下段保育所	にこにこ広場	11日(木)
新川保育所	よつといで広場	18日(火)
日中上野保育所	すくすく・すこやか広場	10日(火)
むつみこども園	にこにこキッズルーム	13日(金)・20日(金)

子育て情報の詳細は「立山町出産子育てサポートサイト」をご覧ください。



募集

町営住宅の入居者募集

募集期間 11月2日(月)～10日(火)
※応募者多数の場合は抽選です。
※入居要件や家賃等については建設課窓口または町HPでご確認ください。
【町営住宅】
▷釜ヶ淵町営住宅 (2LDK・3LDK) / 4室
【町営住宅(高齢者・障害者向け)】
▷江崎町営住宅 (3DK) / 1室
図建設課建築住宅係 ☎462-9975

除雪可能事業所を募集

冬期間、高齢者などの自宅の除雪(屋根雪下ろし・家周辺・私道)が可能なる事業所を募集します。登録された事業所の情報は本誌や町HPに掲載する予定です。登録を希望する事業所は町HPから登録票を入手の上、提出いただくか、下記までお問い合わせください。
募集期限 11月13日(金) (以降、随時受付)
※町が事業所の仲介、あっせんなどを行うものではありません。
図健康福祉課社会福祉係 ☎462-9954

常願寺ハイツの指定管理者を募集

平成28年度から指定管理者として、常願寺ハイツの運営管理を行う団体を募集します。詳しくは、下記HPをご覧ください。
図富山地区広域圏事務組合 クリーンセンター ☎462-1187
http://www.toyama-kouiki.jp/

放課後児童クラブの新規利用者を募集

町放課後児童クラブでは、平成28年度の新規利用者を募集します。
利用日時 月～金曜日：学校終了時～18時半
土曜日・休校日：7時半から18時半
実施校区 立山中央小学校区、利田小学校区、立山北部小学校区
募集対象 労働等で昼間保護者がいない家庭で指導を必要とする小学生
提出書類 ①利用申込書、②保護者および同居家族の就労証明書 など
※書類は申込窓口に設置しています
申込期間 11月9日(月)～20日(金)
問い合わせ・申し込み先 立山町子育て支援センター ☎463-0622 (旧西部児童館) 教育課生涯学習係 ☎462-9982

催し

出場選手に声援を！ 第33回 県駅伝競走大会
立山町からは19人が中新川郡を代表して、たすきをつなぎます！沿道からのご声援をお願いします。
また、小学生駅伝も開催され、町からは7人が出場します。
日時 11月8日(日) 11時スタート (10時15分より開会式)
場所 県庁前公園
コース 県庁前→高岡市→県庁前の42.5㌔ 18区間
図教育課文化体育係 ☎462-9983

10/27～11/9は秋の読書週間 立山図書館 秋のイベント

■早起き読書会
開館前の図書館でおすすめの本を選び、意見交換をします。
日時 11月7日(土) 8時～9時10分
定員 10人 (要申込・先着順)
■雑誌のリサイクル市
図書館での保存期限(2年)が切れた雑誌を無料でお譲りします。
期日 11月13日(金)・14日(土)
時間 9時半～(なくなり次第終了)
問い合わせ・申し込み先 図立山図書館 ☎463-0634

熱気球教室と陶芸体験

日時 11月8日(日) 6時～15時
場所 グリーンパーク吉峰
参加費 1組5,000円(昼食付)
応募資格 小学生1人とその保護者(大学生以上)の1組2名
定員 30組(要申込)
問い合わせ・申し込み先 東武トップツアーズ(株)富山支店 ☎431-7638

立山子育て支援センターのイベント

■ママの就活応援プロジェクト
子育てしながら再就職をしようと頑張るママを支援します。当日は保育士在中のため、安心してセミナーを受講できます(定員15人)。
日時 11月12日(木) 10時15分～11時45分
■お母さんのためのリラックス講座
ゲームや簡単なワークを通じて「自分らしい子育て」を見つけるお手伝いをします(定員10人)。
日時 11月18日(水) 10時15分～11時半
問い合わせ・申し込み先 立山子育て支援センター ☎463-0622

ノルディックウォーキング お楽しみイベント

紅葉の解説などを楽しみながらゆっくりと歩きます。初心者歓迎。
日時 11月15日(日) 9時半～14時
場所 グリーンパーク吉峰
参加費 大人2,000円 小人1,500円
問い合わせ・申し込み先 (株)たてやま ☎483-4201

立山区域地域ぐるみ教育研究会 教育研修会

どなたでもご入場できます。
日時 11月14日(土) 9時～11時20分
場所 町民会館 大ホール
内容 ▶大塚一朗氏(富山第一高校サッカー部監督)の講演▶ひとり立ちサポート取組状況報告
図町教育センター ☎463-4407

東谷農産物フェア

米、ゆず、洋ナシなど東谷地区の特産品を販売します。
日時 11月22日(日) 10時～15時
場所 元気交流ステーション
図立山自然ふれあい館 ☎462-8555

ひとり親家庭の保護者向け就労相談会

日時 11月22日(日) 10時～15時
場所 町民会館 2階 第2会議室
内容 就労相談、職業紹介、各種就労支援講習会案内 ほか
図富山県母子家庭等就業・自立支援センター ☎432-4210

立山町勤労青少年ホーム祭

サークル発表や物品販売など、楽しい催しが盛りだくさんのイベントです。詳細は今月の地区回覧チラシをご覧ください。
日時 11月23日(祝) 9時～15時
場所 町勤労青少年ホーム
図町勤労青少年ホーム ☎463-0321

芦峯ごっつお祭 2015

おいしいものを食べながら、立山・芦峯寺でのんびりしてみませんか。
日時 11月23日(祝) 10時～15時
場所 立山・芦峯ふるさと交流館、芦峯寺地区内の飲食店 など
内容 ▶郷土料理などの食事の提供 ▶飲食物や芦峯関連グッズなどの販売 ▶地域おこし協力隊による芦峯ガイドツアー▶展示などの催し
図立山・芦峯ふるさと交流館 ☎482-1756

平成28年立山町成人式

日時 平成28年1月10日(日) 10時～
場所 町民会館 大ホール
対象者 平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの方
※町外に転出等をされた方でも出席できます。気軽にご連絡ください。
図教育課生涯学習係 ☎462-9982

お知らせ

保育所(園)・認定こども園 入所希望を受付中

希望調査書の配布・受付は11月13日(金)までです。調査書は健康福祉課児童福祉係で受け取ってください。調査書を提出された方に入所申込書をお渡しします。
※詳細は広報10月号に掲載
※むつみこども園への入所希望は直接、園へお尋ねください。
図健康福祉課児童福祉係 ☎462-9955

「立山町暮らしの便利帳」の広告掲載にご協力

町の行政・地域情報を掲載した、暮らしに役立つ情報誌「立山町暮らしの便利帳」を平成28年4月に発行し、町内全戸に無料配布する予定です。発行費用に充てるため、町と協定を締結している(株)サイネックスが協賛のお願いに事業所等を訪問しますので、広告掲載にご協力をお願いします。
【広告について】
図(株)サイネックス北陸支店 ☎076-224-3390
【便利帳の内容について】
図役場総務課人事係 ☎462-9964

地球温暖化防止活動で 町内から3人が最優秀賞

県環境保健衛生連合会が実施する地球温暖化防止活動に関する壁新聞・ポスターコンクールで、町内から次の方が入賞しました(敬称略)。
■小学生壁新聞の部
▶最優秀賞／新井沙彩(立山中央小4年)、中野恵梨子、濱岡優菜(利田小5年)
▶優秀賞／橋本沙耶(立山中央小4年)、籠橋芳、高橋将太郎、中鍛冶敦(新瀬戸小4年)、清水千尋、中川義顕(高野小5年)、藤井慧悟(立山小6年)
■中学生ポスターの部
▶佳作／大江海翔(雄山中3年)

防火ポスター審査会 佐伯さんと松井さんが最優秀賞

10月8日に行われた防火ポスター審査会の結果は次のとおりです(敬称略)。最優秀賞作品の2点は県少年婦人防火委員会へ応募作品として出品されます。
▶最優秀賞／佐伯 堇(立山中央小6年)、松井 凜花(雄山中3年)
▶金賞／松山 真也(立山中央小2年)、大辻 伸暁(立山中央小3年)、児島 くるみ(立山中央小4年)、田村 美結(利田小5年)

「建設リサイクル」にご協力を

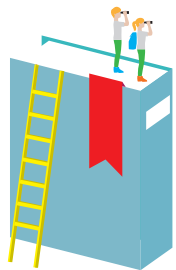
建設産業では発注者および受注者が一体となって建設資材のリサイクルに取り組んでいます。公共工事に限らず一般家庭の解体工事の際、優良業者の選定や解体業者に適正な分別解体・リサイクルを促すなど、皆様のご理解とご協力をお願いします。
図北陸地方建設副産物対策連絡協議会 ☎025-280-8880

「もしかして」あなたが救う 小さな手 児童虐待防止推進月間

毎年11月は「児童虐待防止推進月間」です。児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、期間中はポスター掲示やチラシ配布など、広報・啓発活動を行っています。児童虐待問題の発生防止や早期発見には、子育てに関わる全ての人が子どものサインを発見し、安全につなげていくことが重要です。

10月1日付け 町職員人事異動

【農林課】▶課長／舟橋修
【税務課】▶課長補佐・収納管理係長事務取扱／山本真理子▶主任／酒井史穂子
【商工観光課】▶主任／坂井真理子
【農業委員会事務局】▶事務局長／舟橋修
【教育委員会事務局】▶教育課生涯学習係長／林宏之
【監査委員事務局】▶書記／立田清香



ぶらりライブラリ

立山図書館 (元気交流ステーション1階)
 ☎ 463-0634 開館時間／9時半～19時
 今月の休館日／なし

図書館司書 おすすめの一冊

『いとな 第4号』(明石 あおい ほか)

2012年8月、富山で生きる女性たちが素敵な本を出しました。
 自然が織りなす鮮やかな風景、富山に生きる人々の顔。女性たちがそれぞれの視点から描く富山の姿は、あたりまえのふるさとの日常が特別なものだと思わせてくれます。執筆者の中には、越中瀬戸焼を今に伝える若き陶工、釋永陽さんも名を連ねています。
 今回発売された第4号では、立山の雄大な自然、山や伝統とともに生きつづける人々の姿を知ることができます。特別だけど、どこか安心できる富山の色々な顔を味わう一冊です。



あたらしくはいった本

★は児童書

- ◆日本外交への直言-回想と提言-[河野洋平 著]
- ◆1日3分!
指体操で元気な脳になる! [白澤卓二 著]
- ◆台所のおぢさん [魚柄仁之助 著]
- ◆定番おかず 50
名店シェフレシピ [茂出木浩司 ほか著]
- ◆産前・産後の「美ボディ」&「美乳」BOOK
[川島智世 著]
- ◆和モダン手づくり年賀状 [日貿出版社 編]
- ◆手帳事典 [日本手帖の会 監修]
- ◆僕はもう憑かれたよ [七尾与史 著]
- ◆十津川警部
絹の遺産と上信電鉄 [西村京太郎 著]
- ★ゴリラが胸をたたくわけ [山極寿一 文]
- ★みて! [高島那生 作・絵]
- ★なかよくなれたね [森山京 作]
- ★イスタンブルで猫さがし [新藤悦子 作]



「立山暮らし」の魅力を ひとりでも多くの人に

4月より、地域おこし協力隊として移住してきた高橋秀子です。私の役割は、町への移住・定住者を増やすことで、「定住コンシェルジュ」という肩書で、普段はグリーンパーク吉峰に常駐しています。
 「水が良ければ、すべて良い」が私の持論で、それは、ここ立山町に来て確信に変わりました。水が良ければ、人も良い。水が良ければ、お米も野菜もお酒も、すべて「良い、良い、良い」のだと。

この素晴らしい立山町に移住者を増やすために、「空き家バンク」の充実や「家財バンク」(不要になった電化製品などを寄付してもらい、移住希望者へ引き渡す仕組み)など、受け入れ側の態勢も少しずつ整えていきたいと考えています。
 こうした取り組みや日々の生活を町の定住支援サイト「立山暮らし」でつづっています。移住者の目に映る立山町。町民の方も楽しめるものかと思しますので、一度お読みいただければ幸いです。

■定住支援サイト「立山暮らし」
<http://www.town.tateyama.toyama.jp/teijyu/>



町の人口 (10月1日現在)

人口	26,784 人	(- 235)
男性	12,803 人	(- 127)
女性	13,981 人	(- 108)
世帯数	9,304 世帯	(+ 53)

() 内は前年同月増減

9月の人の動き

出生	11 人	転入	59 人
死亡	32 人	転出	64 人

1～9月の町犯罪発生状況

件数	56 件	(前年比 - 10 件)
----	------	--------------

町への寄附金 (ふるさと納税など)

中田基晴 様	(広島県)	1 万円
中込美津子 様	(神奈川県)	3 万円
西岡清 様	(高知県)	1 万円
望月輝暁 様	(神奈川県)	1 万 2 千円
太田祐吾 様	(東京都)	1 万円
坂木達也 様	(千葉県)	1 万円
池穀彦 様	(福岡県)	1 万円
大辻京子 様		100 万円
匿名 様	(41 件)	48 万円

善意銀行 (9月受付分)

舘森均 様	10 万円
野崎俊子 様	10 万円
匿名 様	2,604 円
谷口公悦 様	10 万円



広報担当になり、10月で丸2年が経ちました。実は私は県外(静岡)出身でして、最初は広報をつくるという大役が自分に務まるものかと不安でした。しかし、多くの方に支えられ、なんとか3年目を迎えました。これから「楽しみにしてもらえ、そんな広報を目指して頑張ります！」

ちなみに、町内のイベントなどで「高江」という名札をつけた眼鏡のカメラマンがいたら私です。気軽にお声かけください♪
 -ワタル 改め 高江 航